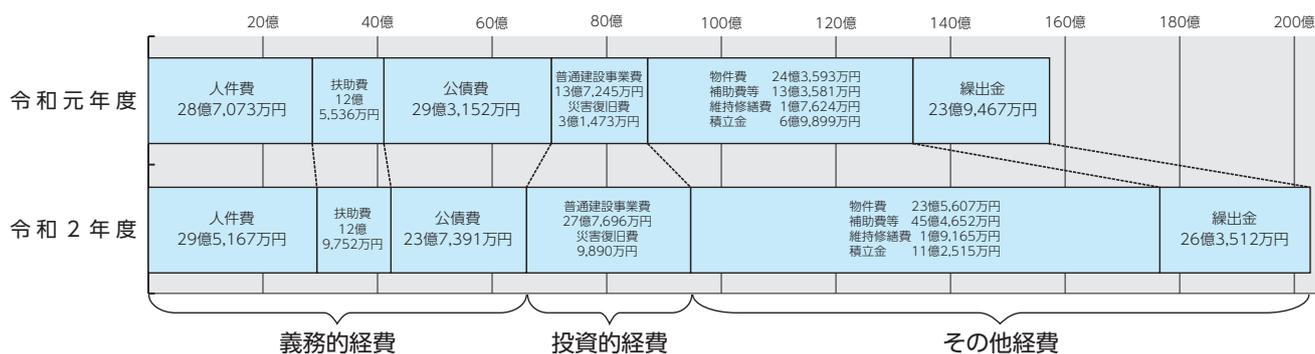


令和2年度 一般会計（歳出）性質別決算額



令和2年度決算の概要

歳入

前年度と比べて47億3077万円
の増額となりました。項目別で増額・
減額となった主なものは次のとおり
です。

- 増となったものと
- ・ 寄附金
- ・ ふるさと応援寄附金
- ・ 国庫支出金
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策関
連事業にかかる国からの交付金

歳出

前年度と比べて45億6704万円
の増額となりました。項目別で増額・
減額となった主なものは次のとおり
です。

- 増となったもの
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策関

連費

（特別定額給付金事業、新型コロナ
ウイルス感染症対応地方創生臨
時交付金活用事業など）

- ・ 消防費
- ・ 防災行政無線デジタル化改修事業
- ・ 総務費
- ・ 吉備庁舎大規模改修事業

- 減となったもの
- ・ 災害復旧費
- ・ 大規模災害が発生しなかったことに
よるもの
- ・ 公債費
- ・ 繰上償還額の減

目的税等の使途の 明確化について

- ・ 入湯税については、環境衛生施
設、鉱泉源の保護管理施設およ
び消防施設その他消防活動に必
要な施設の整備ならびに観光の
振興に要する費用に充てる目的
税であることから、観光振興基
金へ積み立てています。
- ・ 地方消費税交付金の社会保障財
源化分については、老人福祉費
および障害者福祉費へ充当して
います。

一般会計決算額を 町民1人あたりに換算すると…

1人あたりの町税負担額は
11万9,524円（前年比0.3%増）

1人あたりの町債残高は
67万2,432円（前年比0.8%増）

※人口（令和3年3月末現在）2万6,050人

用語解説

一般会計・特別会計／さまざまな事業に対応するため、収支が複雑
化しないように財布を分けています。一般会計は行政運営の基
本的な経費を網羅して計上した会計であり、特別会計以外の全
ての経費は一般会計で処理しています。一方、特別会計とは、
一般会計に対し、特定の歳入歳出を一般の歳入歳出と区別して
処理するための会計です。

実質収支額／形式収支（各会計年度における歳入総額から歳出総額
を単純に差し引いた額）から、翌年度への繰り越すべき財源を
差し引いた額。

町債／特定の歳出に充てるため、町が年度を超えて元利を償還する
借入金のこと。